

第3学年2組 学級活動指導案

1. 日時・場所 平成27年12月2日(水) 5校時 13時30分～14時15分

3年2組教室

2. 題材名 「すすんであいさつしよう」
(イ 基本的な生活習慣の形成)

学級目標

勇気・協力・絆を深め

みんなで作る最高のクラス

3. 題材について

男子18名、女子17名、計35名の学級である。明るく素直で、活発な児童が多い。休み時間には仲のよい子同士で集まって、ボール遊びをしたり、絵を描いたりしている。大縄やクラスレクリエーションなどの取り組みになると、協力し合いながら楽しんで活動している児童が多い。クラスづくりとして、学級目標にも入っている「勇気」を出して挑戦すること、「協力」して全員で学習活動をつくることに取り組んできた。近くの人と自分の考えを共有し合う時間をとり、安心して自分の考えを伝えるような雰囲気作りをしてきた。少しずつクラス全員の前で発表したり、グループで相談したりできるようになってきた。友だちと話しやすくなったことで、係活動や掃除の時間、給食準備中や休み時間でも、わからないことを相談しあったり、友だちと確認したりしながら、生活するようになってきた。「協力」という部分では、友だちと協力することのよさを体験できるようにした。協力する必要感をもたせ、協力するよさを価値づけするために、協力して取り組む機会を増やした。後期の係活動では主体的に協力し合って活動する係が増え、「クラスアルバムをつくりたいからカメラを貸してください。」「クラスのキャラクターを作りたいので、このキャラクター応募用紙を印刷してください。」など、主体的に考え、協力して活動に取り組むようになった。授業で挙手が少ない時には、児童の側から「少し友だちと相談したい。」と申し出るようになってきた。協力して、諸問題を解決しようとしている。友だちと関わることのよさをより実感させたいという思いもあり、今回の学習活動の内容にもつながった。

あいさつは人とのつながりの第一歩である。登校時に担任が校門に立ちあいさつをしているうちに、あいさつが返ってくるようになってきた。最近では、あいさつ以外の会話も楽しめるようになってきた。しかし、児童の間ではまだ充分といえない状況である。

本題材では、あいさつについて考えることを通して、あいさつが人とのつながりの第一歩であることを考えさせたい。そして、進んであいさつをし、自ら友だちと関わろうとし、学級目標にある絆を深めるところを目指したい。

そのために、今回はあいさつについて三つのことを考える。一つ目は、自分たちのあいさつの実態の中から、自分からあいさつができない理由を考える。なかなか自分からあいさつできない気持ちに共感しつつも、あいさつはした方がいいという気持ちを高めさせたい。二つ目は、気持ちのよいあいさつについて実際にロールプレイをして体験し、相手に喜ばれるあいさつをしたいという意識を高めたい。最後に、あいさつは人と接する最初の言葉であり、この一言から、相手との関係性がつくられているという体験を紹介し合い、あいさつの力にも気付かせたい。活動の振り返りでは、実際に活動してみて、人との関係性がどう変わったのか話し合う。そうすることで、友だちとの関係性を気付くためにたった一言の「おはよう」がとても重要であることを感じさせたい。

4. 評価規準

集団生活への 関心・意欲・態度	集団の一員としての 思考・判断・実践	集団活動や生活についての 知識・理解
自己の身の回りの問題に関心をもち、進んで日常の生活や学習に取り組もうとしている。	学級生活を楽しくするために、日常の生活や学習の課題について話し合い、自分に合ったよりよい解決方法などについて考え、判断し、実践している。	学級生活を楽しくするための大切さ、そのための基本的な生活や学習の仕方などについて理解している。

5. 活動の実際

(1) 事前の活動

活動の場	活動内容	評価 (☆) と支援 (○)	資料
11月末 (朝の会)	自分の日頃のあいさつについてアンケートをとる (問題意識をもつ) (アンケート 資料①)	○択一式のアンケートと記述式のアンケートを用意し、記述できない児童は、択一だけにする。 ☆アンケートに答え、あいさつについて考えようとしている。 (活動や生活への関心・意欲・態度)	アンケート用紙 (児童の意識を高めるための資料)

(2) 本時の活動

①ねらい あいさつすることの良さに気付き、気持ちのよいあいさつを自らすすんでするようにするためのめあてを立て、実践しようとする。

②展開

	児童の活動、予想される反応（・）	評価（☆）と支援（○）	資料
導入	<p>1. アンケートの結果を見て、学習の見通しをもつ。</p> <p>・あいさつをした方がいい理由はわかっているのに、なかなかすすんであいさつできない人が多い。</p>	<p>○あいさつをする理由はわかるが、それでもあいさつが苦悶児童がいることに注目する。</p> <p>☆アンケート結果から、自分のあいさつの態度をふりかえろうとする。(集団生活への関心・意欲・態度)</p>	<p>アンケート集計結果 (児童の意識を高めるための資料)</p>
「あいさつの力」を見つけよう。			
展開	<p>2. アンケート結果から、あいさつがなかなかできない理由、その時の気持ちを考える。</p> <p>・たしかにちょっとはずかしい。</p> <p>・でもはずかしがらずに言えると気持ちがいいよ。</p> <p>3. あいさつミッションを通して、気持ちのよくなるあいさつについて考える</p> <p>・相手の目を見るといい。</p> <p>・おじぎだけだといやな感じがする</p> <p>・元気にあいさつされるとこっちも元気になる気がする</p> <p>4. ミッションをふりかえり、あいさつにはどんな力があるか話し合う。</p> <p>・人と仲良くなる力がある。</p> <p>・相手を喜ばせる力がある。</p>	<p>○あいさつすることが難しい児童に対して、共感する姿勢をもてるよう声をかける。</p> <p>○あいさつしにくいときはあっても、あいさつすることが大切であることに気づくようにする。</p> <p>○気持ちのよいあいさつと、感じのよくないあいさつの2つのあいさつを体験させるために、どんなあいさつを相手にするのかの指令カードを配る。</p> <p>○感じのよくないあいさつも体験し、気持ちのよいあいさつについて比較して考えられるようにする。</p> <p>○アンケートから実際に人との関わりが深まったという体験談を紹介する。</p> <p>☆自分からあいさつすることの大切さに気付いている。(集団活動や生活についての知識・理解)</p>	<p>指令カード (資料②) (ねらいを焦点化するための資料)</p>
終末	<p>5. 自分のめあてを立て、カードに書く。</p> <p>・教室に入ったとき、いろいろな友だちにあいさつしたい。</p> <p>・担任の先生以外にもあいさつしたい。</p>	<p>○書くことが苦手な児童には「あいさつすると○○だから、△△な風にあいさつしたい」という形式で書くように声をかける。</p> <p>☆友だちの意見を参考にしながら、あいさつについて考え、どのように日常生活に活かしていきたいか、具体的なめあてを考えている。(集団の一員としての思考・判断・実践)</p>	<p>がんばりカード (資料③) (実戦への意識付けのための資料)</p>

(3) 事後活動について

活動の場	活動内容	支援 (○) 評価 (☆)
12月2日以降	・自分の目標を達成できるよう、日常生活で実践していく。	○教師は、設定したためあてに取り組んでいる児童を見つけて紹介する。 ☆自分で立てたためあてをもとに学校生活で実践している。(思考・判断・実践)
朝の会	・昨日と今朝の挨拶についてふりかえり、カードに記入する。	

6. 資料

(1) 児童の意識を高めるための資料 (資料①)

「おはよう」アンケート 3年2組 名前()

? どうして自分からあいさつした方がいいのだろう。

⇒

	しつもん	はい	いいえ	わからない	その理由
①	すすんであいさつしていますか?				
②	だれにでもあいさつしていますか?				
③	あいさつされたらしていますか?				
④	あいさつしてよかったなと思うことはありますか?				

(2) きもちのよいあいさつについて考えるための資料 (資料②)

<p>ミッション No1</p> <p>あなたは、自分からあいさつします。ただし、相手に聞こえるか聞こえないかくらいの声の小ささであいさつしましょう。</p>	<p>ミッション No2</p> <p>あなたは、自分から声をかけてはいけません。相手からあいさつされても、必ずむしして、その場からはなれてください。</p>	<p>ミッション No3</p> <p>あなたは、自分から声をかけてはいけません。相手からあいさつされたら、ペコリとおじぎだけして、その場をはなれましょう。</p>
<p>ミッション No4</p> <p>あなたから、笑顔で明るくあいさつしてください。相手がどんな反応をしても、元気でニコニコしててください。あいさつ後、その相手とおしゃべりをして下さい。</p>	<p>ミッション No5</p> <p>あなたから、相手の目をみて、元気にあいさつしてください。あいさつした後、その人とおしゃべりをしてください。</p>	<p>↑この3つはマイナスカード ←この2つはプラスカード</p> <p>マイナスとプラスを半数ずつになるように用意します。</p>

(3) 実践への意欲づけのための資料 (資料③)

あいさつできたかチェック				
12/3	12/4	12/7	12/8	12/9
★	★	★	★	★

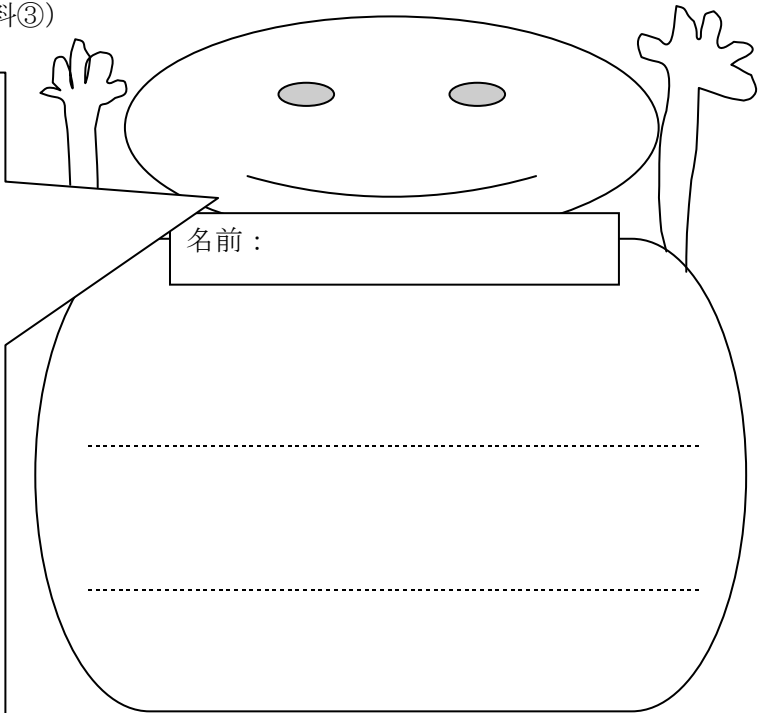
一週間あいさつしてみたの感想

.....

.....

.....

.....



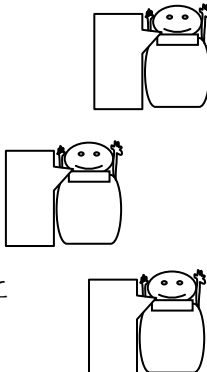
板書計画

すすんであいさつしよう！！

「あいさつの力」を見つけよう。

あいさつできないのは…

- ・はずかしい → 勇気をだして
- ・めんどくさい → やって見たら実は
- ・いつしていいかわからない → 見つけたらすぐ
- ・タイミングがわからない → 声かけられたらすぐに
- ・仲がよい人しかできない → まずはクラスの人に



あいさつの力

- ・仲良くなれる
- ・元気になる
- ・勇気が出る
- ・友だちができる
- ・気持ちよく一日すごせる
- ・人を喜ばせる
- ・相手をいい気持ちにできる
- ・まわりを元気にする

